



さむかわ

議会だより

第205号

令和5年2月1日
発行



10月会議

10月第2回会議

11月会議

12月会議

CONTENTS

- | | |
|------------|-----|
| ● 議案審査 | P 2 |
| ● 一般質問 | P 7 |
| ● 議会TOPICS | P12 |

10月・10月第2回・11月・12月会議

寒川町のこんなことが
決まりました。

10月会議	会議期間	10月17日
10月第2回会議	会議期間	10月28日
11月会議	会議期間	11月10日
12月会議	会議期間	11月25日～12月13日

10月・10月第2回
11月・12月会議の議案は

町長提出議案・・・26件
陳情・・・2件
委員会提出議案・・・1件

今号では
この中から
7つを
Pick up

※議案の会議録については、2月下旬にホームページに公開します。

〈議案第51号・第52号・第56号〉

Pickup 1

タブレット端末や液晶テレビ等を
購入します

町立小学校および中学校において使用するタブレット端末や液晶テレビなどを購入します。また、シンコースポーツ寒川アリーナ（寒川総合体育館）で使用する車いす対応型のバリアフリー卓球台を購入します。

取得する物品	内訳	数量	契約額
町立小学校および中学校において使用する タブレット端末等	タブレット端末	90	7,678,000円
	キーボード	90	
	カバー	22	
	MDM	90	
町立小学校および中学校において使用する 液晶テレビ等	液晶テレビ	179	16,303,320円
	ディスプレイスタンド	179	
バリアフリー卓球台	バリアフリー卓球台	32	9,130,880円

〈議案第53号〉

Pickup **2**

乳幼児に対する新型コロナウイルス ワクチン接種に係る予算を追加します

国から示された方針に従い、生後6カ月から4歳以下の乳幼児に対する新型コロナウイルスワクチン接種に係る予算を追加するものです。

こんな質問がありました

Q 現在主流のオミクロン株ではなく、従来のデルタ株のワクチンを対象としているが、効果の信頼性は。

A 国の見解では、これまでのワクチンでも70パーセント以上の発症予防効果が期待されることが確認されています。

Q ワクチン接種するかどうかを判断する情報提供などの取り組みは。

A 接種券には有効性・副反応などについて記載したパンフレットを同封しています。接種については、ご家族でよく相談の上、判断していただくこととなります。



〈議案第54号・第71号〉

Pickup **3**

教育委員会教育長および 教育委員会委員が決まりました

新任の教育委員会教育長および教育委員会委員について、次のとおり同意しました。

● 教育委員会教育長

おおかわ かつのり 氏
大川 勝徳 氏

任期3年（令和4年11月10日から令和7年11月9日まで）

● 教育委員会委員

やまもと ひろし 氏
山本 博司 氏

任期（令和4年12月13日から令和5年10月16日まで）

※任期は前任者の残任期間となります。



本会議の映像
(所信表明)
4分40秒から

Pickup 4

さむかわテニスコートに関する条例を
制定します

寒川町営さむかわ庭球場のリニューアルに伴い、施設名を寒川町営さむかわテニスコートとし、指定管理者制度を導入するなど関連する条例を制定するものです。

こんな質問がありました

Q 指定管理者による自主事業と、一般に開放される時間配分の考え方は。

A 自主事業の時間配分については、募集要項の中で、利用者に影響のない範囲で行うよう示しています。

Q 今後、会員向けのデータベースも含めたさまざまなマーケティングサービスを行う考えが出てきた場合、条例は変更となるのか。

A 個人情報の保護も含めて指定管理者の選定を行うため、条例の変更等は必要ないと考えます。



Pickup 5

各公共施設の指定管理者が決まりました

指定管理一覧表

施設	指定管理者	指定の期間
寒川町健康管理センター	社会福祉法人 寒川町社会福祉協議会	令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで
寒川町営さむかわテニスコート	ハヤシグループ	令和5年4月1日から 令和8年3月31日まで

〈議案第73号・第74号・委員会提出議案第2号〉

Pickup **6**

個人情報保護に関する条例を制定します

国において個人情報の保護に関する法律が改正され、個人情報保護制度を国の機関が所管し運用していくことになりました。この法律改正に伴い、町および町議会の個人情報保護に関する条例を制定するものです。

こんな質問がありました

Q 町の条例の中に、個人情報ファイル簿などが規定されていない理由は。

A 法律に定めがあるため、町の条例では規定しないこととしました。

Q 個人情報取扱事務登録簿を廃止する理由は。

A 1,000件未満の個人情報については、法律において個人情報ファイル簿の設置の義務付けがないことや、これまでの登録簿の利用状況等に鑑み廃止しました。



〈陳情第9号・第10号〉

Pickup **7**

陳情を審査しました

次の陳情が提出され、提出者より意見陳述がありました。審査の結果、いずれも不採択となりました。

● 加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成等を求める陳情

こんな意見がありました

限られた財源の中で制度設計を進めるとの町の意見や、国の制度がある以上、国が平等に取り組む必要がある。また、医療機関で受診し難聴の度合いを再認識してもらうことが第一と考える。

● 「ツインシティ計画」の「経済効果」の再検証を求める陳情

こんな意見がありました

しっかりとした経済効果を出すためには、最低限まちづくりがどうなるかということが検証する材料として必要ではないか。また、陳情者から一年以内の検証という提案があったが、現実的でないと考ええる。

令和4年第1回定例会 10月・10月第2回・11月・12月会議 審議結果

議案番号	議案	党派名	さむかわ自民党					大志会			日本共産党		公明党		立憲さむかわ		橋本修一	柳田遊	柳下雅子		
			議決結果	天利 薫	横手 旭	杉崎 隆之	岸本 優	吉田 悟朗	佐藤 正憲	山上 秀樹	佐藤 一夫	青木 博	山田 政博	大田 貴奈美	黒沢 善行	関口 光男				小泉 秀輔	茂内 久代
10月	50	令和4年度寒川町一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	51	財産の取得	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	52	財産の取得	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10月第2回	53	令和4年度寒川町一般会計補正予算(第7号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●
11月	54	教育委員会教育長の任命	同意	賛成：14票 反対：3票																	
	55	寒川町営さむかわテニスコート条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	56	財産の取得	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月	57	令和4年度寒川町一般会計補正予算(第8号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	退	○	○	○	○	○	○	○	
	58	令和4年度寒川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	退	○	○	○	○	○	○	○	
	59	令和4年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	退	○	○	○	○	○	○	○	
	60	令和4年度寒川町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	退	○	○	○	○	○	○	○	
	61	令和4年度寒川町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	退	○	○	○	○	○	○	○	
	62	寒川町自治基本条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	63	寒川町部設置条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	64	寒川町情報公開条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	65	寒川町一般職の職員の給与に関する条例及び寒川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	66	地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	67	地方税法第314条の7第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	68	寒川町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	69	寒川町健康管理センターの指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	70	町道路線の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	71	教育委員会委員の任命	同意	賛成：17票 反対：0票																	
72	令和4年度寒川町一般会計補正予算(第9号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
73	寒川町個人情報保護法施行条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
74	寒川町個人情報保護審査会条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
75	寒川町営さむかわテニスコートの指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳情第9号	加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成等を求める陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	-	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	
陳情第10号	「ツインシティ計画」の「経済効果」の再検証を求める陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
委員会提出第2号	寒川町議会の個人情報の保護に関する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	退	退	○	○	○	○	○	○	○	○	

○：賛成 ●：反対 退：退席 欠：欠席（佐藤一夫議長は、表決に加わりません。橋本議員、柳田議員、柳下議員は会派に属さない議員です。）

9人の議員が

一般質問

一般質問とは？

皆さんの生活に関わる

大切な内容について、

町議会議員が町に対して

質問を行います。

二次元コードから一般質問の録画映像をご覧いただけます。
スマートフォンやタブレットでご視聴ください。



横手 旭 議員

教員の多忙化解消策の提案



Q 教員の多忙化について、直近3カ月の、全ての小学校および中学校の教員の平均残業時間は。

A 全小学校教員の時間外勤務の平均は34時間34分で、全中学校の平均は62時間29分です。

Q 具体的な解決策は講じているのか。

A スクールサポートスタッフやスクールカウンセラー等の外部人材を積極的に生かすとともに、学校閉庁日の設定、部活動休養日の導入、勤怠管理システムの導入により事務軽減に努めています。現在は、統合型校務支援システムの構築、給食費



の公会計化等に取り組んでいます。

Q 教員は児童・生徒に向き合うことに集中すべき。そのためにも、改めて業務タスクの洗い出しと振り分けを行い、それに伴う後方支援を目的とした「人材の配置」「システム導入」「組織改編」、併せて相談窓口の一本化を行うべく「コールセンター設置」を検討してみているかどうか。

A 教員の多忙化は町としても課題と捉えています。学校の業務は一概に教員と事務に分けることが難しい部分もありますが、人材・組織・ICT活用等を含め、教員の働き方改革や多忙化解消に向けて他市町の動向を踏まえ研究したいと思えます。

コールセンター設置については、教員の業務時間短縮やメンタルヘルスの面から有効と考える一方、直接教員に話すことができないことにより物理的・心理的距離が生じることが考えられることから、今後、研究が必要と考えます。



橋本 修一 議員

小・中学校のコロナ禍での不登校、いじめ問題について問う



Q 不登校の対策は。

A 家庭と学校がつながりながら、どうすれば登校できるようになるのか保護者と相談したり、本人の気持ちを知りたいと思っています。しかし不登校の理由が複雑化、多様化しているため、今後も学校と町、町教育委員会、児童相談所等が連携しながら丁寧に対応していきます。

Q いじめ問題の対策は。

A 日頃からの人間関係づくりが大切だと考え、道徳教育や人権教育の充実、自治力の育成等、全ての教育活動で取り組むことが必要です。

また、教職員のシグナルを見つけ



る目を養うことが必要であり、引き続き研修を行いたいと考えます。

Q ネットに関わるいじめに対する具体的な取り組みは。

A 各学校にて発達段階に応じた情報モラル教育を行い、ネットワーク上のルールやマナーを守るこの意義、情報には自他の権利があることなどを伝えていきます。

国民保護計画の在り方を問う

Q Jアラート発出の際、コンクリート造りの避難場所の検討は。

A 現在避難場所は、町内各小・中学校など10カ所あります。また、武力攻撃事態等に備え、県が町内の緊急一時避難施設として指定した県水道記念館があります。

Q 弾道ミサイルを想定した避難訓練の準備が必要と考えるが。

A 身を守る行動をテキスト化し、各種防災訓練等で周知啓発していきます。



柳田 遊 議員

次世代にツケを残さない公共施設マネジメントを問う



Q 人口減少社会や財政難に直面し、維持・管理・更新等の公共施設に係る一人当たりの負担増加が予想される中、公共施設等の在り方についての方性を示し、公共施設マネジメントを適正に進める上で、「複合化・長寿命化・財源確保等」のファシリティマネジメント、「公民連携」、「住民参加・合意形成」等が求められると考える。次世代にツケを残さないために、町はどのように公共施設マネジメントを進めていくのか。

A 今後多くの施設において、建て替えるなどの更新時期が一斉に到来することから、町では公共施設マネジメント

メントの基本方針を定めた公共施設等総合管理計画、個別施設計画の公共施設再編計画を策定しています。

これらの計画では、施設ごに行政が維持すべき施設機能の優先順位の設定や施設の利用率、将来の人口推計、同施設がカバーする地域の重複感などを考慮して、公共施設の統合、複合化、多機能化を進めます。また、施設の点検・診断等の結果を踏まえ、安全性を確保しつつ、長寿命化対策と建て替えの場合とのトータルコストを比較して経費削減に努めることとしています。

今後は、計画の実行に加え、財源確保や資産の有効活用に向けた取り組み、公民連携としてPPP/PPF手法導入を推進、検討するための体制を構築するとともに、ワークショップなどの住民参加手法により施設ごとの合意形成やアイデア出しを住民と行政が一体となって進められるよう取り組んでいきます。



町産業まつりで行われたまちづくりアンケート



佐藤 正憲 議員

いじめと不登校の現状と 対策を問う



Q 教育に関する各種相談体制は充実しているが、特に長期休み明けなどの節目において、制度の周知を図るべきでは。

A 相談体制の周知は、大変重要だと考えます。「つながらない子ゼロ」を目標に、学期ごとの周知や必要に応じて町の教育相談の一覧の配布など、引き続き周知徹底を図ります。

Q アプリを介したものと、ネット上のいじめの高度化への対応は。

A 各学校で発達段階に応じた情報モラル教育を行うとともに、技術的な側面からICT支援員と協力しながら対応しています。

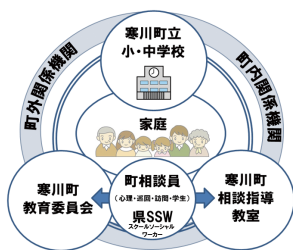
Q 中一ギャップなど、不登校になる時期の傾向に応じた重点的な対策を行うべきでは。

A 中一ギャップを打開するため、小学校高学年による教科担任制を導入しています。また、小学校6年生の担任と中学校の教員が顔を

合わせて一人一人の児童について丁寧に引き継ぎを行うとともに、入学後も必要に応じて情報共有を図っています。学校現場だけでなく、県や教育委員会の相談員とも連携して重点的に対応していきます。

Q 教員の多忙化が社会問題化しているが、多忙化といじめや不登校との関係性についての見解は。

A 教職員の多忙化により一人一人の児童・生徒と向き合う時間や教職員自身の心の余裕が減ることで、シグナルの見落としや、対応が遅れてしまうことが懸念されます。令和3年度より勤怠管理システムを導入し、現状を把握するなど、多忙化の解消に向けて取り組んでいます。



山田 政博 議員

インボイス（適格請求書） 制度の影響を周知せよ



Q インボイス制度が導入されて、最も影響があるのが、事業収入1,000万円以下の中小・零細企業・個人事業者だが、どのような影響なのか。

A インボイス制度開始後は、国に登録した事業者が発行するインボイスがないと仕入税額控除を適用することができなくなります。また、インボイス制度に登録するのは課税事業者になるため、これまで消費税免税事業者から商品を仕入れていた事業者は、消費税控除がされなくなるなどの影響が考えられます。

Q 一般会計における、インボイス制度の影響や対策は。



A 町の一般会計は、免税事業者であることから、仕入先が適格請求書発行事業者であるか否かによる影響はありません。町が売手となる場合は、適格請求書発行事業者として登録し、適格請求書を発行するために財務会計システムの改修を行う必要があります。

Q 下水道事業への影響と対策は。

A 受注先が適格請求書発行事業者の登録をしていない場合は、町下水道事業者として消費税の控除が受けられなくなるため、現在関連企業等に制度のお知らせを行っています。

Q 町と深く関わりがあるシルバー人材センターへの影響は。

A 多くの会員が適格請求書発行事業者ではない消費税免税事業者のため、会員に支払った配分金に含まれる消費税についての仕入税額控除ができなくなり、新たな負担が生じるということを把握しています。



岸本 優 議員

フィルムコミッションを推進し「まちいかし」を



Q フィルムコミッションとは何か。

A 映画やテレビドラマ、CM等のロケーション撮影の実施に関する窓口を受け持つ非営利の公的機関です。

Q これまでの撮影実績は。

A 令和3年度は、映画2件、テレビ8件、CM4件、ウェブ3件です。令和4年度は11月末現在、映画2件、テレビ13件、CM3件、ミュージックビデオ1件です。

Q 町民が参画する仕組みは。

A エキストラ登録制度とロケ撮影物件登録制度の2つの仕組みを運用しています。

Q シビックプライド醸成の観点から、その目的に対する成果をどのように捉えているのか。

A エキストラ出演など町民の直接的な参画等から、心に残る取り組みとなっていることや、撮影では近隣にお住いの方からも応援をいただくなど、「誇り」が町民のシビックプラ

※シビックプライド＝町に対する町民の誇りや愛着のこと。



町役場・寒川総合図書館駐車場で行われたポカリスエットCMの撮影風景

イドの醸成という目的達成に資するものとなっています。

Q 町として、フィルムコミッションの取り組みをどのように捉え、どのように進めていくのか。

A 町の認知度向上を効果的に進めるための有効な手段であり、「まちいかし」であると考えます。町の伝統や地域性を変えていく必要はなく、今の町の姿にもう一つ新たな魅力を加える取り組みであり、改めて町の魅力を再認識していただくことでシビックプライドの醸成を図り、いつまでも住み続けたい町と想っていただけのように、努めていきたいと考えます。



黒沢 善行 議員

「出産・子育て応援交付金事業」に対する町の対応は



Q 令和4年12月2日に成立した国の第2次補正予算の中に、子育て支援の充実を図るため「出産・子育て応援交付金」が盛り込まれた。内容は、伴走型相談支援と経済的支援を一体的に進めるとしている。本事業に対する町の対応は。

A 町ではすでに妊娠届出時から切れ目のない支援を実施しています。国が示す事業内容を見ると、伴走型相談支援として妊娠8カ月頃に行うアンケートや面談、経済的支援として妊娠届出時および出生届出時にそれぞれ5万円相当の応援ギフトを支給することなど、現状では実施していないものもあります。詳細が国から提示されていないため具体的に明言はできませんが、子育てしやすい町を目指して取り組みを進めます。

Q 町は「出産祝いパッケージ」を行っている。町の単独事業として継続すべきと考えるが町の見解は。

A 出産・子育て応援ギフトは現金給付を念頭に検討しますが、今後のコロナ禍の状況変化等も踏まえながら、出産祝いパッケージについても検討していきたいと考えます。

認知症の方への支援の充実を

Q 町で行っている認知症の方への具体的な施策の内容は。

A 町では認知症の早期発見・対応につなげる認知症初期集中支援事業の実施や、認知症地域支援推進員の配置等とともに、今年度は認知症サポーターと町や関係機関が連携するための「チームオレンジ」を発足させ、対策に取り組んでいます。





杉崎 隆之 議員

スポーツ活動の推進策を問う



Q 人口減少社会の中でも持続可能なまちづくりを進めていく上で、スポーツが果たす役割について、どのように捉えているか。

A スポーツは、健康維持はもとより、日常のストレスを発散し、明日への活力を生み出すもので、町の魅力の創出や認知度向上にも大きく貢献していると考えます。

Q 健康を維持・促進していくためには、スポーツ施設の役割は大きい。豊かなスポーツライフを通して人と地域がつながり、元気な「ひと」元気な「まち」の実現に向け、スポーツ施設をどのようにしていくのか。

A スポーツ施設の整備について



寒川町・茅ヶ崎市をホームタウンとするフットサルチーム・アニージャ湘南

は、施設再編計画および財政計画と調整を図っています。今後とも各種スポーツ団体等のご協力を賜りながら、スポーツを快適に楽しめる環境を整え、町の魅力向上に努めていきます。

Q 町では、さまざまなプロスポーツやトップアスリートとの密接な関わりが増加している。スポーツ推進計画の基本理念である「みる・ささえる」を踏まえ、本物に触れ合うことができる環境づくりをどのように支援していくのか。

A ホームタウンチームや町ゆかりのトップアスリートと連携したスポーツ活動を推進します。子どもをはじめ、あらゆる年代の方々が選手等と触れ合う機会を創出すること、地元チームという意識が芽生え、応援したいという地域の方々の一体感を醸成し、町の誇りという意識形成へとつながる環境づくりを支援していきたいと考えています。



柳下 雅子 議員

迅速に災害対策強化策の体制構築を図れ



Q 私たちは今、防災意識や防災技術の向上を図る必要がある。災害弱者と思われる人たちも安心して暮らせるまちづくりをどう構築していくのか。

A 町民の皆さまの生命や財産を守る取り組みとして、町地域防災計画を改定しました。また、災害弱者と言われる避難行動要支援者の皆さまが安全安心に暮らせるまちづくりの実現のため、「町避難行動要支援者きずなプラン」を策定し、災害時の避難行動支援に取り組んでいます。

Q 地域防災力向上に資する消防団との連携の在り方の留意点は。

A 地域防災力の向上には、消防団



令和元年度の防災訓練の様子

と自主防災組織の連携協力は必要不可欠と認識しています。まずは消防団と自主防災組織と一緒に訓練をすることにより、またその環境づくりを進めることで連携強化と考えます。

Q 個別避難計画の取組状況は。

A 先進自治体の取組状況の把握に努め、町や自治会、民生委員で構成する調整会議において、今後詳細について協議を進めたいと考えます。

Q BCP（業務継続計画）を見直すべきでは。

A 自主防災組織の強化を図るため、リーダー研修や避難所開設訓練の実施などを通じ、地域での防災力向上を図りながら計画の必要な資源の点検や継続的な改善を行い、実効性を高めていきます。

Q 防災力強化を図る体制づくりは。

A 組織の検討については考えていますが、まだその段階ではないと認識しています。

委員会視察報告

視察日程	委員会名	視察先	視察内容
10月18日 ～20日	総務常任委員会	兵庫県伊丹市	LINE防災アプリ「伊丹市防災」について
		広島県呉市	PPP/PFIによる市有地の利活用について

総務常任委員会

防災情報共有ツールの先進事例

LINE防災アプリ『伊丹市防災』について

兵庫県伊丹市



デジタル化が進むにあたり、防災情報もこれまでのように公的機関が一方向的に情報発信したものを享受するのではなく、SNS等を利用した民間との双方向的、即応性のある情報共有体制を構築する必要がある。伊丹市では、過去の被災経験から実際の現場での人員不足、電話対応の限界などを認識したことから、避難支援機能やAIチャットボット機能を有する防災アプリ「伊丹市防災」を開発。運用されれば、民間とのより綿密な情報交換、情報共有が可能となる。情報を扱う上でのコンプライアンスにおける課題や、まだ試行段階の機能もあるが、国としても災害時情報共有システムの開発支援を行っており、今後の防災、減災の在り方を考えるにあたり、欠かすことのできない示唆に富んだ視察となりました。

政策提言書「寒川町都市公園のリノベーションに対する政策提言書」を提出しました

建設経済常任委員会では、議員間討議の結果を踏まえ、12月13日（火）に町へ政策提言書「寒川町都市公園のリノベーションに対する政策提言書」を提出しました。



本会議・委員会の記録を次の二次元コードからご覧いただけます。



川とのふれあい公園等を視察しました

建設経済常任委員会では、12月2日（金）に川とのふれあい公園（サッカーグラウンド）、さがみグリーンライン自転車道（宮山地内）、宮山駅舎トイレを視察しました。



川とのふれあい公園(サッカーグラウンド)



さがみグリーンライン自転車道



宮山駅舎トイレ

議会改革の研究を重ねています

議会改革推進委員会では、12月9日（金）および12月26日（月）に株式会社自治日報社より講師を招き、議会改革に関する先行事例等についての研修・ワークショップを行いました。実施しているアンケートのご意見も参考にしながら、より良い議会を目指した取り組みを進めていきます。



研修会を開催しました

町議会では、12月20日（火）に認知症サポーター養成講座、1月16日（月）に認知症サポーターステップアップ講座を開催しました。認知症は誰でも発症する可能性のある病気です。今後高齢化が進む中、地域での支え合いはますます重要になるため、認知症に対する正しい知識や理解を深めました。



samukawa TeamOrange member's card



会員 no.

お名前

令和5年第1回定例会の会期を決定しました

1月会議を1月4日に開催し、第1回定例会の会期を1月4日から12月28日までの359日間に決定しました。

議会を傍聴される皆さまへ



新型コロナウイルス感染症予防の観点から、当面の間は人数を制限した上で傍聴を実施しています。ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、会議の様子は、インターネット中継でもご覧いただけますのでご利用ください。

ご不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。

●議会事務局 総務担当 TEL 0467-74-1111 (内) 341・342



インターネット生中継・録画映像はこちらから



傍聴について

3月会議日程

日	月	火	水	木	金	土
2/19	20	21 本会議 (議案上等等)	22	23	24 本会議 (議案質疑等)	25
26	27 総務常任委員会	28 文教福祉 常任委員会	3/1 建設経済 常任委員会	2	3 東海道新幹線新駅 対策特別委員会 田端西地区まちづくり 対策特別委員会	4
5	6	7 本会議 (一般質問)	8	9 本会議 (一般質問)	10	11
12	13	14 15 16 予算特別委員会		17	18	
19	20 予算特別 委員会	21	22	23 予算特別 委員会	24	25
26	27 本会議 (委員長報告等)	28	29	30	31	4/1

午前9時開会(会議の日程等は変更になる場合があります)
 ※3月3日(金)田端西地区まちづくり対策特別委員会は午後1時15分開会
 ※3月27日(月)本会議は午前10時開会

さむかわ議会だよりに広告を載せませんか

さむかわ議会だよりでは有料広告を募集しています。寒川町議会定例会における議会活動の内容等を掲載している公的な情報誌です。年4号(2月、5月、8月、11月)発行しており、町内全ての世帯に配布しています。(各号21,200部)

● 広告見本 ●

広告募集の概要	
掲載場所	裏表紙
広告の規格	縦115mm×横85mm
掲載料	1号あたりの掲載料 40,000円
	年間(4号)一括申込による 掲載料144,000円 (1号あたり36,000円)
申込期間	掲載を希望する号が発行される月の3カ月前の1日～3カ月前の20日まで

※広告の原稿は、広告主の負担で作成してください。
 ※広告の内容に関する責任は、広告主になります。

